

適用規格					
定 格	使用温度範囲	(注1) -40℃ ～ +105℃	保存温度範囲	-40℃ ～ +105℃	
	電 流	1 A	電 圧	AC 250 V	
性 能					
	項 目	試 験 方 法	規 格	QT	AT
構 造	外観、構造及び仕上げ	目視、寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○
	表示	目視にて確認。		○	○
電 氣 的 性 能	接触抵抗	DC 1Aで測定する。	信号：30 mΩ以下、外部：60 mΩ以下	○	—
	低電圧、低電流下の接触抵抗	AC 20mV以下、0.1mA（DC 又は 1000 Hz）で測定する。	信号：30 mΩ以下、外部：60 mΩ以下	○	—
	絶縁抵抗	DC 500Vで測定する。	1000 MΩ以上	○	—
	耐電圧	AC 650Vの電圧を1分間印加する。	せん絡・絶縁破壊がないこと。	○	—
機 械 的 性 能	単体挿抜力	一の鋼製のピンで測定する。	差込力 — N以下 引抜力 — N以上	—	—
	繰り返し動作	30 回の抜き差しを行う。	① 接触抵抗： 信号：30 mΩ以下、外部：60 mΩ以下 ② 破損、ひび、部品のゆがみがないこと。	○	—
	耐振性	周波数 20 ～ 400 Hz、 加速度43.1 m/s ² で3方向各 3 時間試験する。	① 10 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ② 接触抵抗：信号：30mΩ以下、外部：60mΩ以下 ③ 破損、ひび、部品のゆがみがないこと。	○	—
	耐衝撃性	振動数20～50Hz、加速度66.6m/s ² で1時間試験する。	① 10 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ② 接触抵抗：信号：30mΩ以下、外部：60mΩ以下 ③ 破損、ひび、部品のゆがみがないこと。	○	—
	ロック強度	98N以下の引張力をかん合軸方向に加える。	① 印加中十分結合していること。 ② 印加後結合部などに異常がないこと。	○	—
	定常状態の耐湿性	温度60℃、湿度90～95%中に500時間放置する。	① 接触抵抗：信号：30mΩ以下、外部：120mΩ以下 ② 絶縁抵抗： 100 MΩ以上 ③ 破損、ひび、部品のゆがみがないこと。	○	—
環 境 的 性 能	熱 衝 撃	温度-40→常温→85℃→常温 時間 30→ 5 → 30 → 5分 を1000サイクル試験する。	① 接触抵抗：信号：30mΩ以下、外部：120mΩ以下 ② 絶縁抵抗： 100 MΩ以上 ③ 破損、ひび、部品のゆがみがないこと。	○	—
	耐 熱 性	温度105℃中に300時間放置する。	① 接触抵抗：信号：30mΩ以下、外部：120mΩ以下 ② 破損、ひび、部品のゆがみがないこと	○	—
	耐 寒 性	温度-40℃中に120時間放置する。	① 接触抵抗：信号：30mΩ以下、外部：120mΩ以下 ② 破損、ひび、部品のゆがみがないこと	○	—
	塩 水 噴 霧	濃度 5 %の塩水、96 時間放置する。	① 接触抵抗：信号：30mΩ以下、外部：120mΩ以下 ② はなはだしい腐食がないこと。	○	—
	耐亜硫酸ガス性	濃度500ppm、8時間放置する。	① 接触抵抗：信号：30mΩ以下、外部：120mΩ以下 ② はなはだしい腐食がないこと。	○	—
	はんだ耐熱性	はんだ温度260℃、浸せき時間10秒間で試験する。	外観の変形及び端子などに著しいガタがないこと。	○	—
	はんだ付け性	はんだ温度245℃、浸せき時間3秒のはんだ付けを行う。	はんだ浸せき面95%以上が新しいはんだでぬれていること。	○	—
	△の数	訂正記事	設計	検図	年月日
△					
備考 注1. 通電時の温度上昇を含みます。			承認	KI. HIROKAWA	20200326
			検 図	EJ. WAKATSUKI	20200325
			担 当	TS. KUBOTA	20200325
			製 図	YK. MITSUISHI	20200219
注 QT:確認試験 AT:製品検査 ○:適用項目			図番	SLC-166885-55-00	
HRS	製 品 規 格 表		製品名	GT17HJ-4DP-2DSA (55)	
	ヒロセ電機株式会社		製品コード	CL767-0160-2-55	△ 1/1